

しもべ温泉女将だより

H26.12.1 NO.8

味噌造り体験

申し込みはお早目に~!!

身延町特産の曙大豆と下部の
鉱泉水を使った、自分だけの
手造り味噌や、来年の予約も
着々と埋まっていますので、
ご予約はお早目に~!
申し込みは、各旅館へ!!
来年の体験日

H27. 2/6・2/14・2/16

~フットパスやっています~

「やまなレフトパス」ってご存知です
か!? 県下の書店などで販売してい
るガイドブックを参考に、ウォーキングを
しながら、その土地のふるさと学び!
下部にもボランティアのコンジェツさん
がいて、定期的に楽しい企画をして
れています!! しもべの歴史や新しい
発見!! まる歩きをしながら、楽しく
学んでみませんか!? 毎回、とても
好評です!! ぜひ、ご参加下さい♡
申し込み: 080-1223-8302

今年のお味噌は

蔵出し終了~!!!

11月9日、道の駅しもべで、今年
の冬に仕込んだ味噌の蔵出し
イベントが行なわれました。
紅葉のしもべも満喫しつつ、
自分で仕込んだ味噌をととも
楽しみに持ち帰るお客様の姿
がとても印象的でして。当日来
れなかったお客様の手元にも
無事に届いた頃でしょうか♡

~しもべを楽しむ~

+ イルミネーション +

昨年、試験的に行なわれ、お客
様に好評だった「西場のイルミネ
ーション」へお連れするイベントや
今年も行なわれます♪ 詳細は
各旅館へ!!!

+ 湯めぐり始まります+

1月より宿泊者を対象にして
「湯めぐりスタンプ帳」の販売を
企画中!! 参加旅館6軒のお
風呂に入れるように! 包うご期待!

私が小学生の時から10年以上お世話になっていたピアノの先生が橋本屋のお馴染みさんでした！！数年ぶりに玄関でお会いして、お互いにビックリー！！

家のお馴染みさんが、身延線の車内で橋本屋を紹介してくれて、紹介された方が本当に宿泊！と同時に、たまたまそのお馴染みさんも同じ日に宿泊！！今では2ヶ月に1度一緒に来ていただいています。

橋本屋・石部夏穂

数年前ですが、コンパニオンを3名ほど入れての宴会でしたが、9時頃から他の旅館に来ていたコンパニオンまで合流させて宴会を夜遅くまで。言うまでもなく、コンパニオンさんに支払ったお金が多かったせいで、予算が足りず、宿泊料を後日支払うことに・・・幹事さんは真っ青でした。

かがみゆ・小澤泰世

今回は私にとって思いがけずお会いできた思い出に残る方をご紹介しますと思います。下部ホテルといえば石原裕次郎さんの宿として知られていますが、その裕次郎さんがここで治療をされたきっかけとなった志賀高原スキー場での事故。その場に居合わせた方が宿泊されていて、その当時の現場での様子を事細かに聞かせて頂くことが出来ました。改めて裕次郎さんの人に対する“やさしさ”“おもいやり”に心を打たれたのと同時にますますファンになりました。

下部ホテル・向井資子

冬になると思い出します。

数年前、酔ったお客さんが側にあった“いよかん”の箱を見つけ、2個いただき（両手に1個ずつ）フラフラしながら階段を2, 3歩上がったところで、よろけて下にドスン！と尻餅をついて落ちてしまいました。痛い痛いの大騒ぎ！妻の分もと思ったのが“運のつき”圧迫骨折をしてついには入院してしまいました。酔った時は、足元に注意！！

きのや・佐野ちづる

いつも“長く寝られない！”とおっしゃっているお客様が朝ご飯の時間の電話で起こされるまでぐっすりと休まれていて起きなかった。という事がありました。これも下部温泉の力！？

大黒屋・石部貴代

本当にあった！お客さんのおもしろい話

15年前の事です。駅前の案内所の紹介で、ご夫婦で来館されました。ご到着後、お部屋へ案内した客室係が「なんかあのお客さん変です！二人で黙ったまま話もされないし。」と。お夕食時も黙ったまま、ひたすら召し上がっていたとのこと。お食事後、係が慌てて事務所へ、「あのお客様、実はご夫婦じゃあないんです！！」「え～！！」

案内所でたまたま会い、1部屋しか空いていないということで仕方なしにお泊まりに来たとのこと。結局、その夜は満室だったため、そのままお二人は一晩すごされました。翌朝は、もちろん別々にお帰りになりました。

ホテル守田・依田夏奈

源泉館の岩風呂には、神棚がお祀りしてあるんです。そこに置いてあるお賽銭箱、もちろん岩風呂を利用する多くの方達が、お金を入れてくれるのですが、時に・・・お賽銭箱から、失敬する人がいて、なんと！！缶ビール代、230円ピッタリを持って行った人がいるんです。お風呂掃除の時主人が時々、確認していることは、あまり知られていない事です。もちろんバチあたりな事ではありますが、ちっちゃくて、ちよっと笑える。

源泉館・依田由有子

従業員（アルバイト）の面白エピソード
お料理の説明を、お客様にしてください。と言ったところ

これはピーマンです。これはもやしです。これは玉ねぎです。と、丁寧に説明をしていました。う～ん・・・そうではあるが・・・ちょっと違うんじゃないでしょうか。

湯宿 梅ぞ乃・遠藤史保美

戦前将来を誓い合った2人が、戦争のため離ればなれになり、その後別々の人生を・・・それぞれにパートナー、子供、孫に恵まれ〇〇年後、我が家の岩風呂で！

という偶然の再会を2, 3紹介しようとおもっていたら、女将便り編集集中に、東京から夫婦げんかの末、我が家に家出をしてきたおなじみさんが！！過去にも、何度かそういう人がいたことを母から聞いたお客さんが一言「ここは駆け込み寺だね。」

喜久屋・渡辺智子